

独自問題(社会) 正答表

問 番	題 号	答 え	配 点
1	(1)	幕府や藩は、干潟や沼地の干拓や、荒地を切り開くなどの大規模な新田の開発をすすめ、耕地の面積を拡大させた。 また、深く耕やすことができる備中ぐわや、らくに脱穀できる千歯こきなどがひろく普及し、農作業の能率が上がった。 このように耕地面積の拡大と農業技術の進歩により石高が増えた。	16
	(2)	金の含有率を減らした質の悪い小判を大量に発行して、財源を確保しようとした。これにより物価が上昇して、庶民生活を圧迫した。	14
2	(1)	名称 イスラム 教 預言者ムハンマドが説いた宗教である。神との約束を大切に し、1日5回の礼拝を聖地メッカの方角に向かって行うことや、 女性は肌を見せない服装を着用するなど、生活が宗教のきまり に従って行われているのが特徴である。	4 12
			16

問 番	題 号	答 え	配 点
2	(2)	西アジアでは、非常に乾燥した気候の場所が多く、家畜の飲み水や飼料となる草地を確保する必要がある。そのため、移動しながら家畜を飼育する牧畜である遊牧が、伝統的に行われている。	14
	3	行政の役割が大きく、企業に対する規制が多い状態は大きな政府である。大きな政府では行政組織の財政や人員規模が大きくなることや、非効率が生じることや、企業の活動が弱められることなどの問題点がある。これを解決するため規制緩和を行い、企業の活動を活性化し、むだを省き効率性を高める小さな政府をめざした改革が進められている。	20